

## 市場の活性化を考える会（第5回）議事概要

【開催日時】 令和2年2月5日（水）10：00～13：00

【場 所】 第二本庁舎31階 特別会議室26

【議 題】 ○市場の活性化に向けた論点整理について  
○各市場の特徴について  
○株式会社丸勘山形青果市場視察報告

### 【議事概要】

#### （1）資料説明

事務局から、サプライチェーンにおける中央卸売市場の役割や機能、活性化に向けた取組、各市場の特徴等について説明

#### （2）主な発言

##### ◆基幹的なインフラとしての機能について

- ・ 卸売市場において価格形成機能は重要であり、食品等流通においては価格への信頼感が何より重要だ。
- ・ 天候不順や災害などのリスクへの対応は公の役割として重要であり、民間ではカバーしきれない部分がある。また、地域全体を見渡して適切に対応していくことは公の役割として非常に重要だ。

##### ◆市場の活性化について

- ・ 市場において、海外からの輸入を含めて加工品の需要が高まっている現状にどのように対応していくのかを考えることが重要だ。
- ・ SDGs やゼロ・エミッションに向けた取組など、社会的課題の解決に率先して取り組む担い手としての卸売市場の役割も重要だ。
- ・ 先端技術の活用については、費用と効果も踏まえて、市場業者にどのように認識してもらうかが大切であり、イノベーションのきっかけとして、公による整備を行うことも重要だ。

##### ◆市場間ネットワークについて

- ・ 都内の各市場間の連携はもとより、都の市場と他の地域の市場をネットワークでつなぎ、役割分担を進めていくことが、全国における卸売市場のさらなる機能強化や基盤強化を図ることにつながるのではないかと。

#### ◆働き方改革について

- ・ 市場における労働力不足は深刻だ。生産性を上げていくためにも、労働環境を改善し、機械化等を通じて効率化させていく必要がある。

#### ◆丸勘山形青果市場の視察結果について

- ・ 商物分離の取組について、産地からの直送は民間地方市場でも全体の10%と少ない。改めて、市場における物流機能の重要性を実感した。
- ・ 山形市場では、卸売会社が生産地に出向いて商品の集荷を行っている。物流コストを削減するインセンティブを提供することは、市場の魅力を高めることにおいて重要だ。

#### (3) 今後の予定について

- ・ 第6回会議として、豊洲市場及び淀橋市場を2月12日（水）に視察
- ・ 第7回会議は4月中旬頃開催予定